

クラス通信

麻生本校・円山校

クラスユニック小学部

令和7年11月号

2025.11.11発行

保護者の皆様へ

副理事長・副校長 福島 拓

「長文化する入試問題と“読む力”の再定義」

今月は月初めに「全国統一小学生テスト」が実施され、多くの生徒が受験しました。送迎などご協力下さいました保護者の皆様に、改めて御礼申し上げます。

本テストは例年、問題文の文章量が非常に多いことで知られています。翻って、近年の大学入試、特に共通テストにおいても全教科で長文化傾向が顕著であり、限られた時間内に情報を的確に読み取り、要点を整理して解答に結びつける力が問われています。これは単なる「読解力」ではなく、言語処理のスピードや集中持続力を含めた複合的能力を測る方向へと変化していると言えます。

文部科学省は学力の三要素として「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に多様な人々と協働して学ぶ態度」を掲げ、大学入試改革を通してその育成を目指しています。しかし、実際の入試問題を見ると、思考の深さよりも「膨大な情報を短時間で処理する力」が相対的に重視されている印象を受けます。これは、情報化社会の要請に沿った変化とも言えますが、一方で、思考の質より処理速度を測る方向に偏りすぎているという懸念も否めません。

こうした背景を踏まえると、小学生段階でこのような長文化したテスト問題に触れることには一定の意義があります。道内では依然として「速く読む」訓練が十分に体系化されておらず、このテストは単に学力を測るというよりも、「読む・考える・選ぶ」を時間制約下で行う経験を積むためのチャレンジ的教材と捉えることができるでしょう。

したがって、今回の結果は点数よりも「どの程度まで文章を読み切れたか」「どのように設問を取捨選択したか」に注目すべきです。結果に一喜一憂する必要はなく、むしろ文章量の多い問題に触れた経験こそが、今後の読解力育成において重要な基盤となります。

入試本番まで1ヶ月あまり！

円山校・麻生校担当 西野 丞



入試まで残すところ1ヶ月あまりとなりました。受験はどうしても「結果」が出るものです。結果にこだわるあまりお子様に対しては常に期待や勉強を強いる言動をしてしまい、その結果思わぬストレスを与えたりしてしまうこともあるかと思います。大切なことは、お子様が「やり切った」と思える気持ちになること。そのために保護者は何をしたら良いのか、あわせてクラスユニックとしても万全の指導態勢で臨み、受験までの時間を指導していきたいと思っています。

<日常心に留めてほしいこと>

① 解けない問題からスランプへ

試験が近づくとこの時期でも解けないものがこんなにあるのかと不安になります。不安は焦りを生み、通常であれば解ける問題さえも解けなくなる、いわゆるスランプ状態を自分で作ってしまう場合があります。重要なことは、「中学合格には満点はとらなくても良い」ということです。「平常心」でと声をかけてほしいと思います。

<裏面に続く>

② 難問は解けない問題があっても良い 基本をしっかりと

解けない問題が出た場合は、四谷大塚の予習シリーズの例題・類題・基本問題に立ち返ってみましょう。今更基本問題を解くの？と疑問に思われるかもしれませんが、四谷大塚の受験校偏差値で56前後（道内私立・公立中高一貫校はすべてカバー、ただし特待はSS64-68）のレベルまでは基本問題をすべて理解して解ければ合格できます。前向きにお子様自らが進んで取り組めるようにアドバイスしてほしいと思います。

難問（練習問題など）に執着する学習法は、時間的・精神的にロスが大きいと考えて下さい。

③ 基本的に規則正しい生活を

受験のために早寝早起きをして、というのではなく普段の生活リズムを乱さないことで健康的に過ごすことが最上の方法です。

後期保護者面談(先月号でもお知らせしましたが再度のご案内)・冬期講習ご案内(麻生校・円山校)

麻生校

後期保護者面談で、冬期講習や次年度の時間割およびクラス編成についてご案内致します。現在通われている習い事の曜日や時間をお伺いすることがありますので、ご協力をお願いします。通塾曜日のご相談や学習内容、次年度に向けたご希望もありましたらお聞かせ下さい。

後期面談日程：11/29（土）・11/30（日） 9：00～17：00

まだお申し込みしていない方は、ご希望の日時を電話または校舎LINEでお知らせ下さい。

12/26（金）～1/11（日）が冬期講習期間です。日時は通常授業の曜日・時間に加えて他曜日も実施の予定です。確定次第ご連絡いたします。

※小6クラスは中学受験生対応集中指導

※1/10(土)に学力コンクール（希望者のみ・受験希望の方は担当までご連絡ください）

円山校

11月6日（木）から11月27日（木）の日程で「保護者面談」を行っております。この日程以外でも面談できますので、先月号でご連絡の、曜日と時間をご参照の上、line またはお電話でお申し込み下さい。

面談時のお話に基づき、冬期講習期間はお子様の状況やご希望に基づき授業を進めて参ります。

円山校小中学部は冬休み期間中の冬期講習（追加授業）をお申込みいただけます。日程・時間等のご希望は、面談時にお渡しする用紙でお知らせください。なお、申し込み締め切りは12/13(土)としておりますが、できるだけ11月中にいただけますと、調整がしやすく、毎月末にお送りしている時間割にも反映できます。何卒ご協力をお願い致します。

★冬期講習につきましては同封のパンフレットをご参照下さい。

麻生本校：001-0037 札幌市北区北37条西3丁目3-15 ☎011-716-7162

円山校：064-0820 札幌市中央区大通西23丁目1-1 ☎011-613-7755



R7年11-12月円山校小学部



R7年11-12月麻生本校小中学部



11月、12月予定の詳細はQRコードからHPでご覧下さい。